

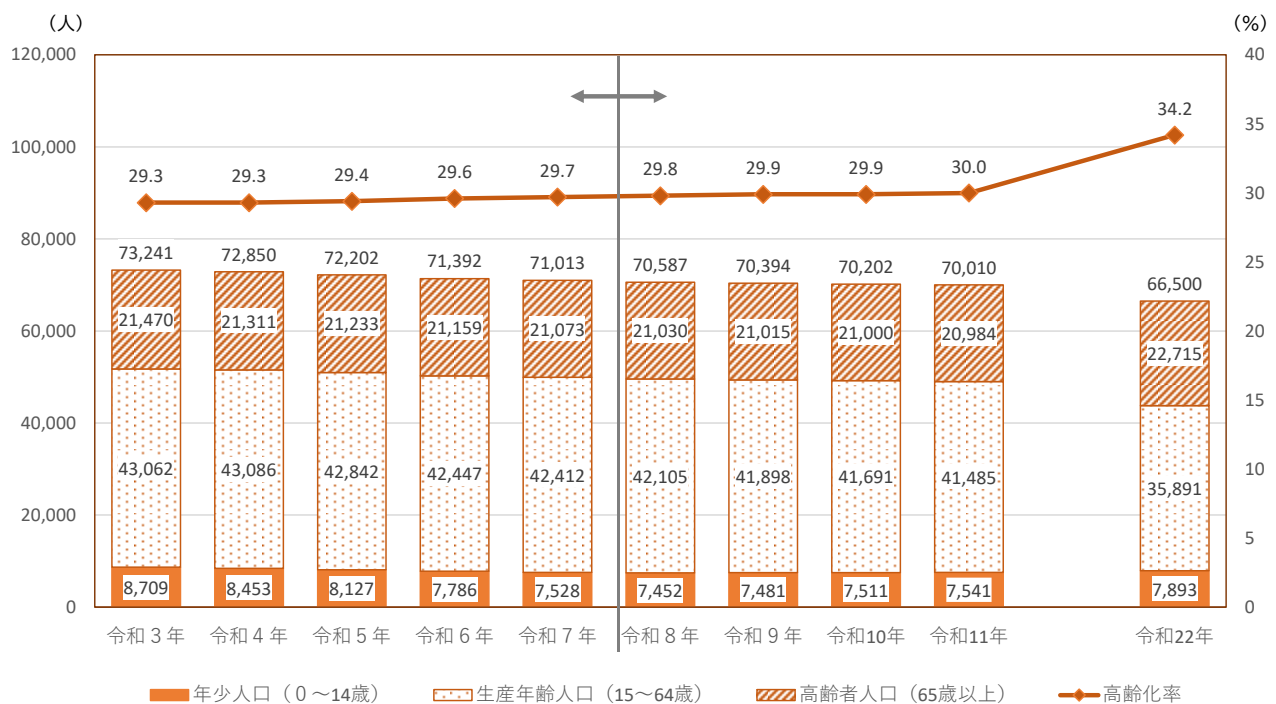
第2章 高齢者の現状

1 総人口及び高齢者の人口の推移と推計

本市の人口は令和7年10月1日現在、71,013人となり、令和3年以降減少傾向が続いています。

本計画の最終年度となる令和11年度には70,010人となり、令和22年には66,500人まで減少すると見込まれます。

年齢3区分別人口をみると、65歳以上の高齢者人口も減少傾向が続き、今後も減少することが見込まれます。一方で、高齢化率は緩やかな上昇傾向となり、65歳以上人口は減少するもののその比率は高まることが見込まれます。



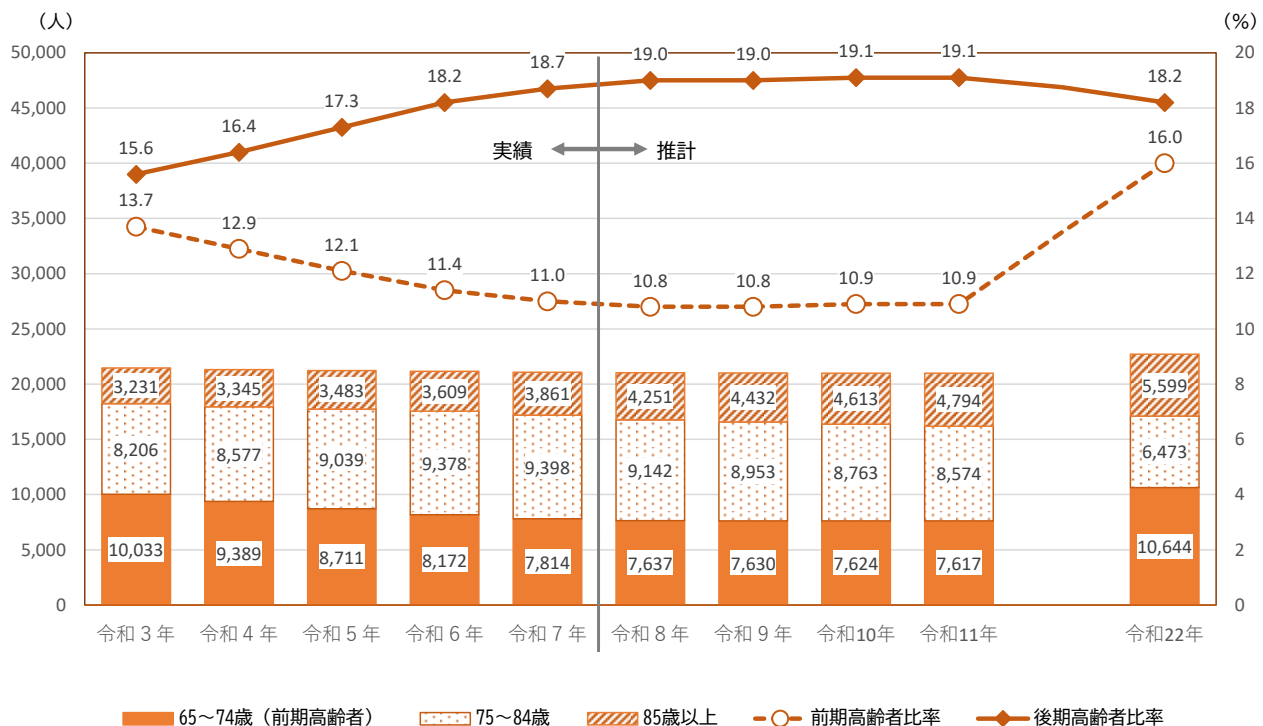
資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

推計人口は犬山市人口ビジョンより算出

2 前期高齢者、後期高齢者の推移と推計

本市の高齢者人口の内訳をみると、65～74 歳の前期高齢者は年々減少し、令和 7 年には 7,814 人となっています。75 歳以上の後期高齢者は増加傾向が続いています。特に 85 歳以上も年々増加傾向となっています。

一方で、将来推計では、後期高齢者のうち 75～84 歳は減少に転じますが、85 歳以上は増加傾向が続く見通しです。



3 高齢者世帯の推移

本市の 65 歳以上の高齢者を含む世帯数は、令和 2 年で 13,187 世帯と、平成 22 年の 12,095 世帯に比べ 1,092 世帯増加しています。

また、高齢者単独世帯と高齢夫婦のみの世帯割合も年々増加しています。

単位：世帯

	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
市全体の世帯数	28,036	28,269	29,453
65 歳以上の高齢者を含む世帯数	12,095 (43.1%)	12,777 (45.2%)	13,187 (44.8%)
ひとり暮らし高齢者世帯数①	1,712 (6.1%)	2,529 (8.9%)	3,089 (10.5%)
高齢者夫婦世帯数②	2,899 (10.3%)	3,652 (12.9%)	4,460 (15.1%)
ひとり暮らし高齢者又は 高齢者夫婦世帯数①+②	4,611 (16.4%)	6,181 (21.9%)	7,549 (25.6%)
同居世帯数	7,484 (26.7%)	6,596 (23.3%)	5,638 (19.1%)
1 世帯あたり世帯員 (人)	2.6	2.6	2.5

資料：国勢調査

4 要支援・要介護認定者の推移と推計

本市の要支援・要介護認定者数は増加傾向が続いており、令和7年には3,708人となっています。

将来推計も増加傾向が続く見通しとなっています。

要介護認定率も令和7年には17.6%で、将来推計でも令和11年までは増加傾向が続く見通しとなっています。

